

令和4年度 上級試験 第2次試験（論文課題）

試験区分	行政、警察事務、教育事務
------	--------------

令和2年10月、国は「2050年カーボンニュートラル（脱炭素社会の実現）」を宣言し、地球温暖化と向き合う姿勢を明確にしました。

しかし、2050年までに残された時間が限られている中、私たちや将来世代が安心して豊かに暮らせる社会を創造するため、脱炭素社会の実現に向けてあらゆる施策を速やかに講じていく必要があります。

こうした状況を踏まえ、脱炭素社会の実現に向けて、高知県としてどのように取り組んでいく必要があると思いますか。具体的な施策を挙げながら、あなたの考えを述べてください。

試験区分	土 木
------	-----

近年、全国各地において水災害が激甚化、頻発化しており、今後は、気候変動の影響により、全国平均で降雨量、洪水発生頻度とも大幅に増加することが予想されています。

このようななか、本県においても、河川、下水道、砂防、海岸等の各管理者が主体となって行う治水対策に加えて、集水域から氾濫域にわたる流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進することとしています。

そこで、水災害や土砂災害など、あなたが考える自然災害を想定し、県民の安全で安心な暮らしを守るための総合的な防災・減災対策について、流域、都市計画、土地利用、自助共助等の幅広い視点からあなたの考えを述べてください。

令和4年度 上級試験 第2次試験（論文課題）

試験区分	建	築
------	---	---

国は、2020年10月に2050年のカーボンニュートラル宣言を行い、各種取り組みを進めています。

高知県においても2020年12月に「2050年のカーボンニュートラル実現に向けて取り組む」ことを宣言し、その具体的な取り組みの道筋を示すものとして「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」を策定し、取り組んでいるところです。

そこで、カーボンニュートラルの実現に向けて、建築分野においてどのような取り組みを進めていくべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	農	業
------	---	---

高知県の農業は、野菜ではミョウガやナス、ショウガ、花ではグロリオサやオキシペタラム、果樹ではユズなど、生産量が日本一の作物をはじめとする様々な作物が、平坦部から山間部まで、それぞれの立地条件に応じた方法で栽培されています。

一方で、担い手農家の減少や高齢化、重油をはじめとした生産資材価格の高騰、農産物の価格低迷などが課題となっています。

農業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、こうした課題を解決し、新たな担い手の育成・確保につなげていくことが不可欠です。

今後、高知県の農業が将来にわたって持続的に発展するための具体的な方策について、あなたの考えを述べてください。

試験区分	林業
------	----

令和3年には、海外での木材需要の高まりや海上輸送の混乱等により、我が国において輸入木材が不足し、その価格が大幅に上昇しました。また、不足する輸入木材を代替するため国産材へのニーズが高まり、国産材の価格も急騰し、需要に供給が追いつかない状況となりました。

これらの令和3年の木材不足と価格高騰は、いわゆるウッドショックと言われるものです。

そこで、このウッドショックにより明らかになった我が国の木材需給に関する課題に触れながら、今後、国産材の安定供給体制の強化に向けてどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	水産
------	----

「2018年漁業センサス」によると、高知県の漁業就業者数は、平成30年には3,295人となり、昭和63年からの30年間で約70%減少しました。また、60歳以上の男性就業者の割合も50%を上回っています。

今後、本県の水産業が持続的に発展していくためには、漁業者数が減少する中においても、効率的な生産体制へ移行することで、生産を確保し、産業として持続していくことが必要と考えられます。

漁業生産の確保、従事者数減少を補う効率的な生産について、具体的にどのような対策が考えられるか、次のキーワードの中から3つ以上の語句を使用して、あなたの考えを述べてください。

(キーワード)

「資源管理」「漁業権」「漁業協同組合」「デジタル化」「企業参入（又は企業経営）」
「水産流通」「水産加工」「魚食普及」「卸売市場」「地産地消（又は地産外商）」

試験区分	農芸化学
------	------

食品衛生法の改正により、昨年6月から食品関連事業所に対し、HACCPシステムによる衛生管理の義務づけが始まっています。一方、更なる安全・安心を求め、食品の流通・商取引においては、ISO22000、FSSC22000、JFSなどの、第三者によるHACCPシステムを踏まえた食品の認証制度が広く活用されており、本県においても高知県食品総合衛生管理認証制度を制定し、推進しているところです。

このような第三者による食品衛生に係る認証制度について、今後、高知県が目指すべき方向性と具体的な取り組みについて、あなたの考えを述べてください。

試験区分	電気
------	----

今夏、多くの地域で電力需給が厳しくなるとの見通しを政府が発表し、夏としては7年ぶりに全国の家や企業に節電が要請されています。

そこで、電気の技術者として電力の安定供給にどう対応していく必要があるのか、あなたの考えを具体的に述べてください。

試験区分	社会福祉（児童福祉）
------	------------

児童福祉施設へ入所をする児童に対するソーシャルワークを実践していくにあたり、「自己決定」「受容」「意見表明」の3つのキーワードを用いて、目指すべき支援の展開を示してください。